

令和5年度第6回 市政懇談会（会議要旨）

日時	令和5年10月5日（木） 18時30分 ～ 19時30分
場所	神原ふれあいセンター
テーマ	①空き家・空き地の活性化 ②子ども
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ○ 篠崎市長 ○ 神原地区代表者（5名） 神原地区デジタル化推進委員会 会長 神原地区子ども会育成連絡協議会 会長、副会長 神原地域活動連絡協議会 会長 神原地区コミュニティ推進協議会、神原地区自治会連合会 会長 ○ 見初地区代表者（5名） 見初地域づくり協議会 会長 神原中学校 PTA 会長 見初スポーツ振興委員 見初ふれあい運動推進委員会 会長 見初地区自治会連合会 会長 ○ 市総合政策部広報広聴課、神原ふれあいセンター、見初ふれあいセンター、地域支援員、こども未来部、住宅政策課
内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空き家・空き地を活用して、魅力ある地域づくりをするには、どうしたら良いか。活用できれば、人口増加につながる。（見初地域づくり協議会会長） →今年度から、宇部市空き家流通促進プラットフォームを立ち上げた。空き家になりそうな段階から不動産のプロに介入してもらい、流通に乗せて買い手を探すことができる。空き家は個人の資産であるため、行政が直接手を出すことはできない。管理ができていない空き家があれば、所有者に接触して維持管理をお願いしている。適正な維持管理されない場合は、行政代執行を進める。相続登記がされていないため、所有者が不明な空き家が多くあるが、相続登記が義務化された。今後、所有者が不明な空き家を作らない取り組みが重要だと考えている。（市長） ○ 市全体で空き家、空き地対策をやるよりも、例えば見初、神原地区をモデル地区として取り組めないか。日本航空に空き家をリノベーションして、多様な働き方に対応する部署がある。（見初地区自治会連合会会長） →空港をパワーポイントとして、テレワーク等の多様な働き方を希望する方を取り込みたい。また、北部や中心市街地への移住者に対する助成金を拡充したので、移住定住につなげていきたい。地域ができることなどを地区と行政で検討していく。（市長） ○ 地域で空き家を把握し、市と連携して、不動産業者に情報提供できないか。（見初地域づくり協議会会長） →地域や市が空き家の活用を希望しても、所有者の意向がなければ難しい。（市長）

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 神原地区には、日用品を購入できる場所がない。そういう店を作ってほしい。(神原地域活動連絡協議会会長) →移動スーパー等を活用してほしい。買い物に自家用車でいけない高齢者等のために、交通網の整備も必要だと考えている。(市長) ○ 小型バスをバス停以外のところに停まるようにしてほしい。(神原地域活動連絡協議会会長) →バス停以外にバスを停めることは制度上困難なため、必要であれば地域内交通(デマンドタクシー)を勧めている。(市長) ○ 子ども達が安心して遊べる広い土地がない。地元企業に管理をお願いして、公園が作れないか。(神原地区子ども会育成連絡協議会副会長) →パーク PFI という手法もある。(市長) ○ 旧井筒屋の跡地にできる建物について、地元の店舗にスペースを提供してほしい。(神原地区子ども会育成連絡協議会副会長) →新天町の商店街の経営者が高齢化し、空き店舗が多いため、そちらの活用を考えている。ただ、実際に空き店舗を貸したいという所有者は少ない。(市長) ○ 高齢者向けのデジタル活用について、なかなか浸透しない。また、若者には情報は発信しているが、その情報が伝わらない。(神原地区デジタル化推進委員会 会長) →高齢者向けのスマホ教室は人気である。スマホを活用する高齢者を増やしたい。若者への情報発信は、市としても課題だと思っている。高校生との市政懇談会を開催した際に、高校生には学校でチラシを配ってもらうといったアナログなやり方が効果的ということが分かった。(市長) ○ 小学校の再編について、市長の考えが知りたい。(神原地区子ども会育成連絡協議会副会長) →現在、子どもたちにとって適正な配置について教育委員会が検討している。その結果をもとに、10年単位で再編を行うことを考えている。(市長) ○ 再編によって登校距離が遠くなった場合、スクールバスを出してほしい。(神原地区子ども会育成連絡協議会副会長) →検討を始めている。(市長) ○ 困難な状況にある子どもをサポートしたい。スクールソーシャルワーカーを活用して福祉サービスにつなげ、地域や各種団体など様々なネットワークを使ってサポートしたい。地域の方々にも力を貸してほしい。(市長)
課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空家対策について、地域ができることなどを地区と行政で検討していく。